

農地中間管理機構役員(専務理事)と担い手農業者等との意見交換実績
(平成27年度4月～8月)

時期	担い手農業者等	場所
平成27年4月2日	諫早市担い手農業者	諫早市
平成27年4月8日	西海市新規参入希望者	西海市
平成27年4月20日	松浦市担い手農業者	松浦市
平成27年4月27日	松浦市担い手農業者	松浦市
平成27年4月27日	平戸市担い手農業者	平戸市
平成27年5月15日	県内担い手農業者	長崎市
平成27年5月19日	西海市新規参入希望者	西海市
平成27年6月4日	西海市担い手農業者	西海市
平成27年6月5日	平戸市担い手農業者	平戸市
平成27年6月15日	西海市担い手農業者	西海市
平成27年6月17日	諫早市担い手農業者	諫早市
平成27年7月1日	波佐見町担い手農業者	波佐見町
平成27年7月1日	佐世保市担い手農業者	佐世保市
平成27年7月13日	平戸市担い手農業者	平戸市
平成27年7月29日	平戸市担い手農業者	平戸市
平成27年8月3日	南島原市新規参入希望者	南島原市
平成27年8月7日	佐世保市担い手農業者	佐世保市
平成27年8月12日	雲仙市新規参入希望者	長崎市
平成27年8月19日	平戸市新規参入希望者	長崎市

●主な意見等

(受け手としての意見等)

- ・借りたい農地は、基盤整備地等出来るだけ良い農地を希望。
- ・現状、農道があり、水があれば、耕作放棄地になっていない。
- ・近隣に農地を捜しているが、なかなか良い農地が見つからない。
- ・規模拡大したいが、雇用労働力の確保が難しい。
- ・高齢者の地主は、一旦貸せばいまだに県に農地を取られるという意識ある。
- ・遊休農地をもっていれば経営転換協力金の対象にならないのであれば、経営転換協力金の活用は難しい。
- ・地域集積協力金の単価を28年度以降も27年度単価と同じにしてほしい。
- ・担い手の高齢化により、基盤整備地区についても今後荒れていく可能性がある。
- ・長崎県の耕作放棄地解消事業は魅力的である。
- ・1ha以上のまとまった農地を借りたい。
- ・何を作付けすれば儲かるのか。確実に儲かる品目あれば規模拡大増える。
- ・園芸用ハウスの価格が高くなり規模拡大が難しい。

(貸し手としての意見等)

- ・機構に貸すのに10年は長い。

●意見等を踏まえた改善点

- ・機構事業を広く周知するため新聞広告に掲載。(平成27年8月7日)
- ・機構集積協力金に対する要望事項については、県を通して国へ要望。
- ・機構の中間保有は、10年以上が望ましいとしているが、当初から10年に満たない場合も応じていることを周知。

農地中間管理機構役員(専務理事)と担い手農業者等との意見交換実績
(平成27年度9月～11月)

時期	担い手農業者等	場所
平成27年9月3日	西海市担い手農業者	西海市
平成27年9月18日	諫早市・島原市・西海市担い手農業者	島原市ほか
平成27年9月28日	佐々町担い手農業者	佐々町
平成27年9月28日	佐世保市担い手農業者・南島原市新規参入希望者	佐世保市
平成27年10月5日	大村市新規参入者	大村市
平成27年10月8日	佐々町担い手農業者	松浦市
平成27年10月14日	南島原市新規参入者	松浦市
平成27年10月15日	諫早市担い手農業者	諫早市
平成27年10月17日	県内担い手農業者(長崎県法人協会会員)	諫早市
平成27年11月4日	県外新規参入希望者	松浦市
平成27年11月9日	佐世保市担い手農業者	長崎市
平成27年11月11日	壱岐市農業委員	壱岐市
平成27年11月18日	西海市担い手農業者	西海市
平成27年11月19日	佐世保市担い手農業者	佐世保市
平成27年11月27日	松浦市新規参入者	長崎市

●主な意見等

- ・経営規模拡大を図っていくためには、労力確保が必要。労力確保支援がほしい。
- ・農地集積には未相続農地が多いことが問題となっている。
- ・農地中間管理事業の推進には、さらなる事業PRが必要。
- ・平成27年度3回目の受け手の公募を前倒してほしい。
- ・中古のハウスもあわせて紹介してほしい。
- ・新規参入企業用枠の補助事業がほしい。
- ・新規(企業)参入の場合、商業ベースを考慮するとまとまりのある農地として20ha程度はほしい。分散する場合でも、通作時間30分程度の範囲に1団地あたり4～5ha規模で4カ所ほどほしい。
- ・契約栽培等の情報も提供してほしい。

●意見等を踏まえた改善点

- ・平成27年度3回目公募を12月から11月に変更。
- ・農業委員会の利用状況調査時に、耕作放棄地でも構わないのでまとまりのある農地(50a程度)をピックアップするよう依頼。
- ・食品加工業者等から得た、契約栽培等の情報を市町推進チーム会へ提供。

**農地中間管理機構役員(専務理事)と担い手農業者等との意見交換実績
(平成27年度12月～平成28年3月)**

時期	担い手農業者等	場所
平成27年12月9日	諫早市農業委員	諫早市
平成27年12月16日	松浦市担い手農業者	松浦市
平成27年12月25日	長崎市農業委員	長崎市
平成28年1月5日	南島原市担い手農業者	長崎市
平成28年1月14日	新規参入希望者・松浦市農業委員	松浦市
平成28年2月9日	壱岐市・対馬市認定農業者	対馬市
平成28年2月11日	新規参入希望者・松浦市農業委員	松浦市

●主な意見等

- ・県北地域では、水田はなんとか維持できているが、畑地の維持が困難になってきている。
- ・ぶどう、メロン、びわ等果樹は、今後東南アジアへの輸出を考慮すると魅力的。
- ・離島は、本土地域と比べると燃料代が高い。
- ・機構集積協力金を活用し、集落営農の法人化を実現したが、今後収益の確保が課題。
- ・所有者不明や未相続農地が農地集積の障害となっている。

●意見等を踏まえた改善点

- ・更新時期を迎える利用権を農地中間管理事業へ誘導するため、2月公募を追加し年4回の公募とする。
- ・所有者不明の農地について農地中間管理事業を活用するため、1市の農業委員会が農地法第32条第3項に基づき公示を実施。